



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月3日

上場会社名 株式会社アサカ理研 上場取引所 東
 コード番号 5724 URL http://www.asaka.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 佐久間 良一 TEL 024-944-4744
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月3日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	2,047	△1.0	58	△6.7	48	9.7	23	△49.0
28年9月期第1四半期	2,067	△4.7	62	76.6	43	4.9	46	84.9

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 27百万円 (△44.7%) 28年9月期第1四半期 50百万円 (96.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	9.28	9.25
28年9月期第1四半期	18.23	18.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第1四半期	5,582	2,524	45.0	987.27
28年9月期	5,759	2,534	43.9	991.77

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 2,514百万円 28年9月期 2,526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,889	△0.7	△128	—	△153	—	△27	—	△10.78
通期	8,485	8.9	52	△76.7	9	△95.0	85	△62.5	33.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期1Q	2,572,300株	28年9月期	2,572,300株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	24,908株	28年9月期	24,908株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期1Q	2,547,392株	28年9月期1Q	2,542,392株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において当社グループは、国内・海外での貴金属取扱量の増加に努め、環境事業では無機薬品及び外壁用光触媒の販売量増加に向けた活動に、貴金属事業に含めておりますレアメタル・レアアース事業では、新たなリサイクル技術の開発に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間においては、当社の主力事業である貴金属の取扱量は国内・海外ともに前年同四半期を上回りました。一方で、製品の売買を伴わず加工賃のみが売上に計上される受託加工取引の割合も増加しました。この影響により、取扱数量は増加したにもかかわらず、売上高は2,047百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。営業利益は営業部門の費用増加、レアメタル事業の工程変更による一時的な売上原価の上昇等により58百万円（前年同四半期比6.7%減）、経常利益は為替差損が前年同四半期比減少した影響もあり48百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間に繰越欠損金に係る繰延税金資産が増加し、当第1四半期連結累計期間においては増加の影響がなくなったことにより23百万円（前年同四半期比49.0%減）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。なお、各セグメントの金額については、セグメント間取引を含んでおります。

(貴金属事業)

当事業の主要顧客の属する電子部品・デバイス工業分野の生産は総じて堅調に推移しました。国内での貴金属取扱数量は前年同四半期を上回り、主力製品の金の取扱数量は前年同四半期比2割増加となりました。海外子会社での貴金属取扱量も増加し、グループ全体での総取扱量は順調に増加しました。一方で、製品の売買を伴わず加工賃のみが売上に計上される受託加工取引の割合も増加しました。受託加工取引の増加が取扱量の増加を上回ったことから売上高は1,866百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。セグメント利益は、営業部門の費用増加、レアメタル事業の工程変更による一時的な売上原価の上昇等により、46百万円（前年同四半期比9.8%減）となりました。

なお、現在進めておりますレアメタルリサイクル実証実験は、「平成28年度 福島県イノベーション・コースト構想 地域復興実用化開発等促進事業」に採択されており、計画どおり進捗しております。本件技術開発による当連結会計年度への影響は、既公表のとおり、第2四半期連結会計期間において一過性の研究開発費約170百万円を計上する予定です。また、当連結会計年度での売上・利益の寄与はありませんが、本件技術開発により3年後に売上高で10億円を計画しております。本件実証事業の概要は、平成28年9月16日付「レアメタル実証事業投資計画に関するお知らせ」にて公表しております。

(環境事業)

主力製品である銅ペレット及び排水処理用の凝集剤の販売数量は前年同四半期を上回りました。しかし、銅相場が前年同四半期を下回ったことから、銅ペレットの販売価格及び利益も減少し、売上高は162百万円（前年同四半期比3.0%減）、セグメント損失は、4百万円（前年同四半期は11百万円の損失）となりました。

(その他)

その他に含まれるシステム受託開発事業及び運輸事業等の売上高は、51百万円（前年同四半期比14.1%減）となり、セグメント利益は、6百万円（前年同四半期比90.1%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりであります。

（資産の部）

前連結会計年度末に比べて176百万円減少し、5,582百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金が302百万円減少し、建設仮勘定が153百万円増加したことによるものです。

（負債の部）

前連結会計年度末に比べて166百万円減少し、3,058百万円となりました。

主な要因は、借入金が180百万円減少したことによるものです。

（純資産の部）

前連結会計年度末に比べて10百万円減少し、2,524百万円となりました。

主な要因は、利益剰余金が14百万円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しについては、平成28年11月4日の「平成28年9月期 決算短信」で発表いたしました連結業績予想の
とおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,328,178	1,025,732
受取手形及び売掛金	315,234	321,726
商品及び製品	439,198	436,794
仕掛品	251,426	270,563
原材料及び貯蔵品	149,931	131,861
繰延税金資産	54,577	31,389
その他	194,121	171,006
流動資産合計	2,732,667	2,389,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,067,587	2,057,859
減価償却累計額	△964,632	△980,981
建物及び構築物（純額）	1,102,954	1,076,878
機械装置及び運搬具	2,284,784	2,325,774
減価償却累計額	△1,914,080	△1,938,883
機械装置及び運搬具（純額）	370,704	386,891
土地	1,205,636	1,221,156
リース資産	56,999	56,999
減価償却累計額	△46,064	△46,858
リース資産（純額）	10,934	10,140
建設仮勘定	22,278	175,352
その他	186,205	188,683
減価償却累計額	△165,393	△167,062
その他（純額）	20,811	21,621
有形固定資産合計	2,733,319	2,892,039
無形固定資産	23,170	25,891
投資その他の資産		
投資有価証券	26,933	30,399
退職給付に係る資産	104,967	103,736
その他	138,589	141,535
貸倒引当金	△32	—
投資その他の資産合計	270,457	275,671
固定資産合計	3,026,947	3,193,602
資産合計	5,759,615	5,582,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	136,150	146,229
短期借入金	1,107,354	967,160
1年内償還予定の社債	40,000	20,000
リース債務	3,399	3,138
未払法人税等	23,205	2,500
賞与引当金	85,050	34,995
その他	283,601	399,102
流動負債合計	1,678,761	1,573,125
固定負債		
社債	210,000	200,000
長期借入金	899,340	858,725
リース債務	8,309	7,721
繰延税金負債	164,923	162,488
長期未払金	213,174	209,007
資産除去債務	50,798	47,572
固定負債合計	1,546,546	1,485,514
負債合計	3,225,307	3,058,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,295	504,295
資本剰余金	352,522	352,522
利益剰余金	1,685,720	1,671,151
自己株式	△13,678	△13,678
株主資本合計	2,528,860	2,514,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,685	4,841
為替換算調整勘定	△386	△737
退職給付に係る調整累計額	△3,722	△3,430
その他の包括利益累計額合計	△2,423	672
新株予約権	2,821	2,821
非支配株主持分	5,050	6,253
純資産合計	2,534,307	2,524,037
負債純資産合計	5,759,615	5,582,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	2,067,565	2,047,284
売上原価	1,681,671	1,693,474
売上総利益	385,894	353,810
販売費及び一般管理費	323,670	295,773
営業利益	62,224	58,037
営業外収益		
受取利息	15	20
受取配当金	84	84
受取賃貸料	2,119	2,033
受取保険金	6,672	—
その他	3,542	1,445
営業外収益合計	12,434	3,583
営業外費用		
支払利息	6,567	5,737
為替差損	22,351	6,175
その他	1,930	1,668
営業外費用合計	30,849	13,582
経常利益	43,808	48,037
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	166
特別利益合計	—	166
特別損失		
固定資産売却損	14	—
固定資産除却損	55	—
特別損失合計	70	—
税金等調整前四半期純利益	43,738	48,203
法人税、住民税及び事業税	464	2,170
法人税等調整額	△8,860	20,953
法人税等合計	△8,395	23,124
四半期純利益	52,134	25,078
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,788	1,437
親会社株主に帰属する四半期純利益	46,345	23,641

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	52,134	25,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	3,155
為替換算調整勘定	△2,573	△586
退職給付に係る調整額	1,018	292
その他の包括利益合計	△1,585	2,861
四半期包括利益	50,548	27,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,788	26,737
非支配株主に係る四半期包括利益	4,759	1,203

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計
	貴金属事業	環境事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,872,371	167,169	2,039,540	28,025	2,067,565
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	32,384	32,384
計	1,872,371	167,169	2,039,540	60,409	2,099,950
セグメント利益又は損失 (△)	51,592	△11,212	40,380	3,428	43,808

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム受託開発事業及び運輸事業等であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計
	貴金属事業	環境事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,866,888	162,146	2,029,035	18,249	2,047,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	33,644	33,644
計	1,866,888	162,146	2,029,035	51,893	2,080,929
セグメント利益又は損失 (△)	46,517	△4,997	41,520	6,516	48,037

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム受託開発事業及び運輸事業等であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。